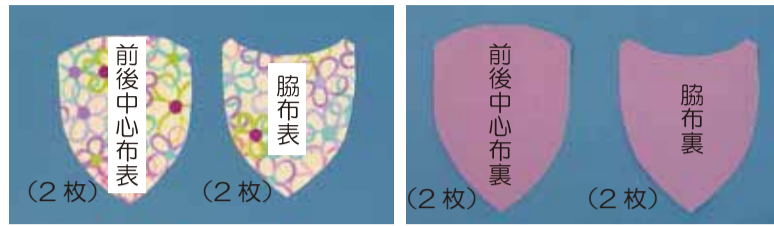
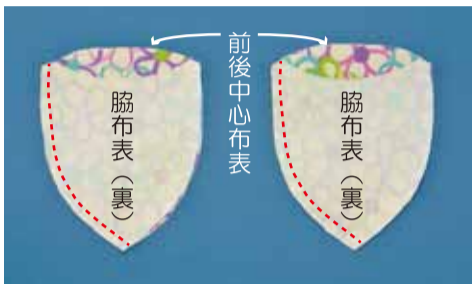
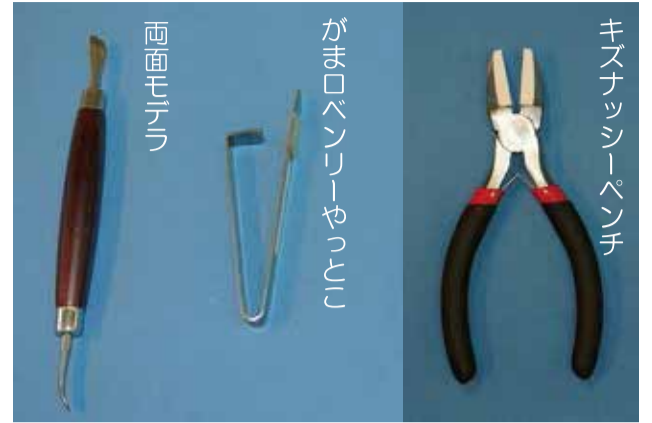




裁断見本 ※縫代が0.5cm含まれている型紙です

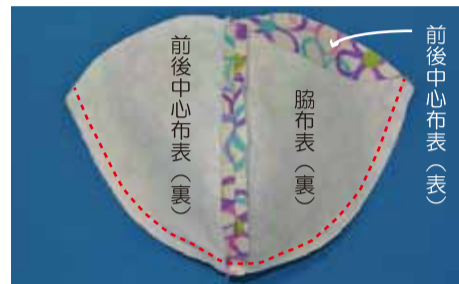
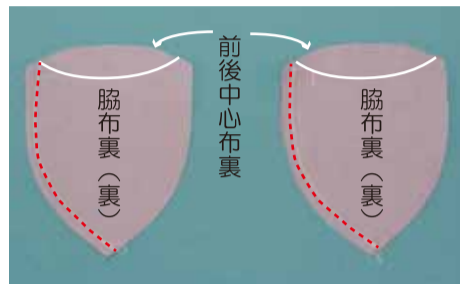


※接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります



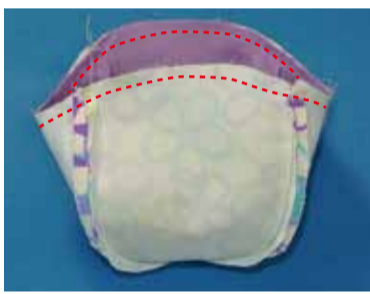
① 前後中心と脇布を縫い合わせる

- ①-1 前後中心表と脇布表を中表に合わせ片側の切替を縫う (2組作る、但し、同じ側を縫う)
- ①-2 前後中心裏と脇布裏を中表に合わせ片側の切替を縫う (2組作る、但し、同じ側を縫う)



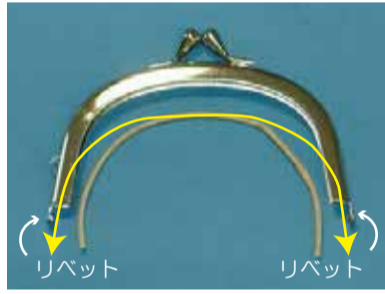
② 2組を縫い合わせる

- ②-1 ①-1を広げ中表に合わせ残りの切替を縫う
- ②-2 ①-2を広げ中表に合わせ残りの切替を縫う (返し口をあけておく)



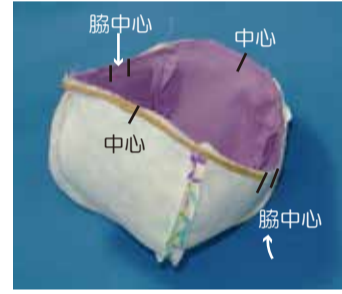
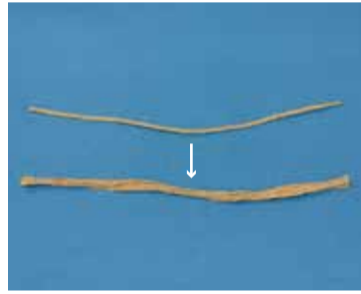
③ 表と裏を縫い合わせる

表と裏を中表に合わせ口を縫う



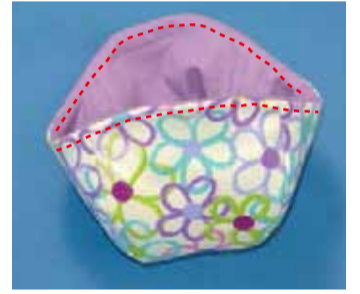
④ 紙ひもを用意する

- ④-1 紙ひもを口金の外周(リベットからリベットまで)に合わせて2本カットする
- ④-2 紙ひものよりを戻す



⑤ 紙ひもを付ける

口の縫代に紙ひもを中心と両脇の3ヶ所を縫い付ける (両側)



⑥ 紙ひもを固定する

表に返し出来上がりに折り紙ひもを固定する為、ハンドステッチで押さえる



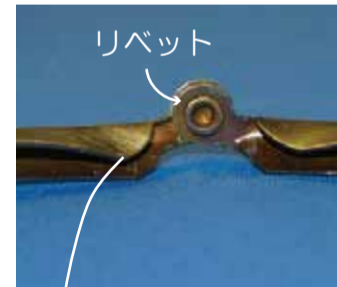
⑦ 返し口を縫う

出来上がりに折り、返し口を縫う



⑧ 口金を付ける

- ⑧-1 目打ちやモデラ、ペンリーやっこを使い溝に生地を差し込む
- ⑧-2 リベットの上的溝を内側のみつぶれる様ペンチで締める



口金が傷つかない様に当て布をしこの部分をつぶす (内側になる方のみ) ※4ヶ所



⑧-3 ペンチで締めた4ヶ所以外の生地を口金からはずす



⑧-4 溝にボンドを薄く流し込み目打ち等で均一にのばす



⑧-5 生地を口金に再度入れ込む (表側からも目打ちの先やモデラで形を整える)



※はみ出たボンドはふき取りボンドが乾くまでそのままにしておく